

オーストラリアの労働安全衛生制度について

2018年8月改訂・更新版

中央労働災害防止協会技術支援部

国際センター

2018年8月

このたび、2017年8月8日に、当国際センターウェブサイトに掲載しました「オーストラリアの労働安全衛生制度」について、①オーストラリアの国情等に関して我が国外務省が2018年月に更新した資料等、②労働安全衛生を所管するオーストラリア連邦政府、各州等の行政機関の一部改組及び関連するウェブサイトにおける最新の記述、③オーストラリア労働者の補償統計2015-2016、作業関連外傷性の傷害死亡統計(2003-2016)、等の最新の統計、④Safeworkaustraliaの“Law and regulation”に関する記事、連邦のモデル労働保健安全法の開発・施行等の最新の状況、⑤オーストラリア各州、準州の中で、2003から2016(年度)の14年度間において、最も死亡労働災害が多いニューサウスウェルズ州を代表例として、同州の「労働保健安全法2011年」に同州が独自に加えた条項、2017年の同法の見直しの結果として改正された部分の概要、等に基づき、改訂・更新しました。

なお、今回改訂・更新しなかった部分は、2017年8月8日に公表した内容を踏襲しています。

(別記)

項目	改訂内容
第I部 オーストラリアの国情	我が国外務省のオーストラリアの国情に関する公表資料(平成30年(2018年)7月19日現在)、最新版の内閣府の主要経済指標等に基づき、改訂・更新した。

<p>第Ⅲ部 労働安全衛生を所管するオーストラリア連邦政府、各州等の行政機関について</p>	<p>① オーストラリア雇用省の「仕事及び小企業省」への改組、②石綿安全及び根絶庁、③オーストラリア（連邦）における職場関係の調和対策、④労働安全衛生の調和、④連邦に置かれている SAFE WORK AUSTRALIA（オーストラリア労働安全機構）、⑤ 連邦及び各州における SAFE WORK AUSTRALIA（オーストラリア労働安全機構）、⑥オーストラリア連邦政府の労働安全衛生、リハビリテーション、労災補償等に関連する“Comcare”、等について、これらの関係機関がそれぞれのウェブサイトで更新した記事等に基づき、改訂・更新した。</p>
<p>第Ⅳ部 オーストラリアにおける労働災害発生状況について</p>	<p>① オーストラリア労働者の補償統計 2015 - 2016、②作業関連外傷性の傷害死亡統計（2003 - 2016）、等の最新の統計等に基づき、改訂・更新した。</p>
<p>第Ⅴ部 オーストラリア連邦及び各州の労働安全衛生法令について</p>	<p>① Safeworkaustralia の“Law and regulation”に関する記事、②連邦のモデル労働保健安全法の開発、施行等の最新の状況、③オーストラリア各州、準州の中で、2003 から 2016（年度）の 14 年度間において、最も死亡労働災害が多いニューサウスウェルズ州（シドニー市を包含している。略称：NSW）を代表例として、同州の「労働保健安全法 2011 年」の中で同州が独自に加えた条項、2017 年の同法の見直しの結果として改正された部分の概要、等に基づき、改訂・更新した。</p>
<p>第Ⅵ部 参考資料・参考文献</p>	<p>上記の改訂・更新を踏まえて、参考資料・参考文献の名称、所在等を改訂・更新した。</p>

オーストラリアの労働安全衛生制度

<https://www.jisha.or.jp/international/sougou/australia.html>